



# 昂の今日と明日Ⅱ

No.61 Apr.18, 2014 (編集・発行)昂☆共生社会研究所

## 各事業所長等の抱負

【アドヴァンス・小林隆幸】

### アドヴァンスのこれから！

今年度のアドヴァンスは、スタッフの退職等で体制が落ち着かない中、スタートいたしました。そんな中、新たに利用者様1名と利用契約を交わし生活介護25名・就労継続支援B型10名の計35名の方々と今年度を迎えることが出来ました。

アドヴァンスの目標として掲げているのが、「アドヴァンスから地域へ」です。重い障害があっても日中活動をシェアする仕組みを整備し、他のサービス事業所を巻き込んでもっと自由に気軽に楽しめるスタイルを考えていきます。また、事業内容としても、もっとわかりやすく親しみが湧くようなメニューを提示してご利用いただけるよう準備してまいります。

就労継続支援B型のライスオンライスについてもスタッフ体制が変わり利用者様と共に慌ただしくスタートしました。店の方針としてお客様の要望に応えられる商品の開発に努めることは勿論、イベント企画等を仕掛けて集客につながる取り組みも積極的に行っていきます。また、チャレンジドショップや企業などへの併当事業の強化も合わせて図り、営業機会の効果的な拡大を目指していきます。

今後ともアドヴァンス・ライスオンライスをよろしくをお願いします。

### 2014 RICE ON RICE 始動!!

今年度より本格的に店の運営を任されるようになった。RICEONRICE (ROR) の課題は3つある。ひとつは、一般就労に向けた取り組み。二つ目は、ここで働く人、携わる人の給料アップ。三つ目が、障害の重い人の働きを考えるのである。

働く方に一般就労を進めても、過去のトラウマ、心の



問題、一般就労に魅力を感じないなど…。一般就労先を躍起になって探すことが始まりと思っていたが、お門違いだった。

「ここに居たい人たちをどうやって次のステージに上がってもらうか」が重要になる。押しつけがましくならないように。ゆっくりと話し合いながら進めていければと思う。まず一步。今年一人でも一般就労にチャレンジしてもらいたい。

二つ目に給料のアップがある。今のRORの売り上げは、弁当、店舗売り、合わせても700万には届かない。今年度の目標を1000万に設定してさらに弁当部門を拡大していきたいと思う。給料も20,000円～25,000円、時給250円の現状を引き上げていきたいと思う。

最後は重心の人の仕事。上記であげたように弁当部門の拡大に加えて、なくてはならない営業部門の設定がある。重心の方々や、お話が好きな方々にそこで力を発揮してもらいたい。これが、2014年のRORの目標である。

RORは今までも、お金だけでなく、仕事にやりがいを見出せるように「働く」をサポートしてきた。その成果が2月に発売を開始したpm+だ。これは、大野さんという一人の女性利用者が何となくRORに通い、なんとなく勤務時間を過ごし、まあ～それなりにの仕事を繰り返していた自分を彼女自身で払拭しクッキーを店で売りたいという夢を実現させた。約一年の練習、テスト、勉強をスタッフ（実際作っているときはスタッフと利用者という区分はなかったように見えた）と共に繰り返し、店に出せるクオリティーまで引き上げた。触発されてスタッフもパッケージやロゴデザインに苦悩した。そうして完成した大野さんの夢pm+。今も彼女は充実感と誇り、それともしっかりいいものを、クッキーだけじゃない他の商品をと向上心をもってpm+に取り組んでいる。そんな働く人の夢を実現させるようなサポートを今年もしたいと思う！

【ライスオンライス 石井勇太】

各事業所の責任者の順番に紹介します。